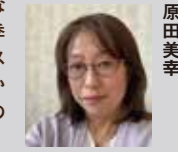


であい布

【ちりめん細工、つるし飾り、着物リメイク】

●洋裁で培った経験を活かして、古い着物を蘇えらせるちりめん細工を制作しています。日本の伝統を未来へ継承する一助になりたいと思っています。四季が美しく和と洋のコントラストが素晴らしいここ函館から、時節の彩りをたくさんの方々に届けたいです。



eleven art yube

【糸玉クラフト】

●レース糸を使った糸玉に樹脂粘土などのパーツをプラスする事で、オリジナリティあるインテリア雑貨を中心に制作しています。また手探りで活動している状態ですが、今後、ディスプレイなどの大型アートで心を癒す空間を作ることを目標にしています。



T's smoke

【燻製レモネード、他燻製食品】

●学生時代からイベント事業に関わる活動をしてきました。社会人になって観光業に携わり、食を通じて地域の魅力を発信したいと考えようになりました。燻製は趣味がきっかけですが、日々の暮らしの楽しみの一つになるような体験を提供出来たら幸いです。



Cocoharu

【インド刺繍リボン(ポーチ、アクセサリ)、ハンドメイドアクセサリ】

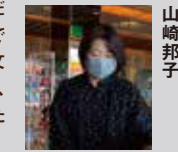
●インド刺繍リボンを使った作品で、日々の暮らしに彩りを添えたいと、布小物をメインにイベント出店や委託販売などの活動をしています。今後はインド刺繍リボンそのものの販売にも力をいれて美しい刺繍リボンの魅力をたくさんの方に伝えていきたいです。



花文字 花節 (kao)

【花文字アート】

●花文字とは、二千年の歴史をもつ中国発祥の縁起文字です。これまでの活動を通して知っていただく機会も増えていますが、まだまだ認知度は低い状況です。函館を中心に花文字文化が北海道にも根付くよう、より幅広く活動をしていきたいと思っています。



Chalkart 工房 想 ~omou~

【チョークアート】

●白墨堂チョークアートプロコース修了、ホビーターチャー資格を取得し、今後チョークアートの手描き看板、壁面アート、メモリアルボードやペットの似顔絵等の受注作成や、ワークショップ等を行っていく予定です。みなさんのさまざまな"想"を描いていきたいです。



ぺたぽっけ

【petapeta-art® (手形足形アート)】

●あつという間に過ぎていく子どもの「今」を可愛らしく思い出に残すぺたぺたアート。子育て中、自分の好きなことで楽しんでいますか?「ほんのひと息つける居場所」として、親子向けのイベントやママ自身が楽しく参加できる場を作りたいと思います。



NICO PINK

【オリジナルキャラクター雑貨】

●幼い頃から人と違うことや物を好み、強いこだわりを持っていて、その気持ちがNICOPINKというブランドを生み出しました。将来、可愛いが詰まった雑貨屋さんでみんなをhappyな気持ちにできるようなお店を営めたいという気持ちで取り組んでいます。



Cloud 9

【ハンドメイドアクセサリ】

●幼い頃から生まれ育った函館のまちで自分のお店を持つことが夢でした。その夢を実現させ、介護も育児も経験して今思う事は、これからも頑張っている女性の皆さんに少しでも喜びを提供出来るようなお店にしていきたいという事です。



ミニむつき庵 ひだまり

【吸水シューズ、吸水トランク、かかとの角質ケア】

●変形した爪を切れずに伸び続ける"爪切り難民"、また尿漏れ等があっても相談できずに悩む"排泄難民"がいます。コロナの影響等で社会生活の制限も多くなった中、少しでも自分らしく、心豊かに過ごせるためのお手伝いができればと考えています。



函館市は 起業を目指す人たちに 応援します。

函館地域には、創業希望者を、構想や企画の段階から創業に至るまで、一貫して支援する資格を持った専門家があります。創業に関するお悩みをお持ちの方は、函館市産業支援センターまでご相談ください。

函館市産業支援センター：TEL.0138-34-2561
函館市経済部工業振興課：TEL.0138-21-3316

ハジマル・マルシェ

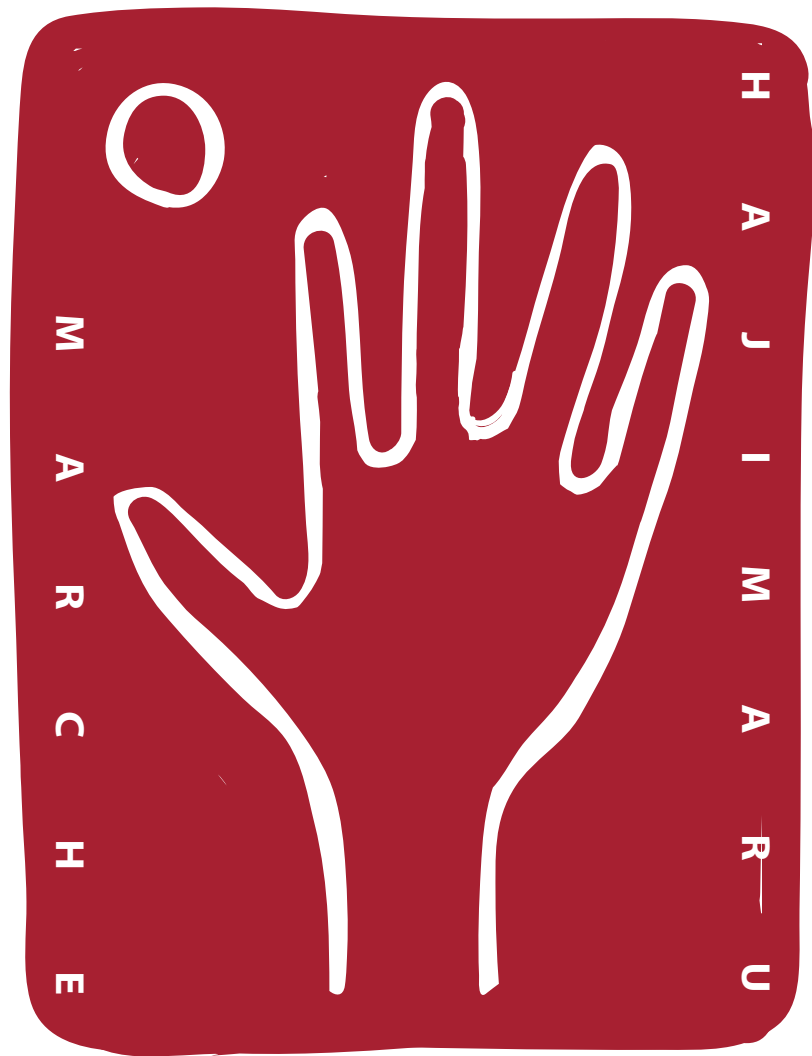
きっとハジマル。

これからハジマル。

ツタヤでハジマル。

なにかがハジマル。

たとえば、これから起業したり、起業して日が浅かったり、まだまだみなさんに馴染みが薄いかもしれないけれど、これからは楽しみな、そんなショップが集まるマルシェです。



2023.2/25(SAT)・26(SUN) 10:00-17:00
中央吹き抜けマルシェ



函館市経済部工業振興課

Instagramにて
出店者情報、随時更新中!



「新しい好き」に出会う、まちの市場。

函館 蔦屋書店 (〒041-0802 函館市石川町85-1)